



国民春闘共闘

2024年度 第16号

2024年4月3日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

24 国民春闘 制度的諸要求獲得状況調査 第1回集計

初任給引上げ、奨学金返済支援制度の導入広がる

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は3月28日、24春闘における第1回制度的諸要求獲得状況調査を行い11単産・172組合（交渉単位）から361件の獲得報告が寄せられました。

23春闘から続いて初任給・募集給の引上げが進むとともに、年齢による昇給停止や賃金カットの是正も図られています。また、奨学金返済支援制度の導入も広がっています。医療職場では能登半島震災への対応として罹災休暇協定や駐車場代免除、手当支給などを実現しています。

<正規雇用労働者の制度的諸要求獲得状況>

正規雇用労働者での制度的諸要求の獲得報告は241件となっています。内訳は、労働時間の短縮関係27件、所得関係51件、両立支援・母性保護16件、労災対策・労働安全衛生1件、雇用保障15件、諸手当100件、その他（職場環境改善など）31件となっています。

主な回答内容は以下のとおりです。

労働時間の短縮

<全農協労連>「完全週休二日の期間を4カ月から6カ月に拡大」、<建交労>「組合休暇21日（12日+6人×1.5日）」、<JMITU>「休日1日増」、<化学一般労連>「失効年次有給休暇積立を5日増日して25日に」、<全倉運>「有給休暇時間単位取得の制度化」、<生協労連>「選択制週休三日制度の導入検討」、<出版労連>「有給でのライフサポート休暇（年2日・1時間単取得可）、メモリアル休暇（年1日）の新設」、<日本医労連>「能登半島地震罹災休暇協定の締結」

初任給など所得関係

<全農協労連>「初任給引上げ（高卒7,000円増、短大卒6,700円増、大卒5,000円増）」、<建交労>「社会保障費負担割合6対4」、<JMITU>「初任給12,100円～22,000円増」、「男女賃金格差の情報開示」、<全倉運>「58歳到達時の賃金カット廃止」、<生協労連>「初任給引上げ（高卒5,000円増、短大・専門学校卒19,000円増、大卒15,000円増）」、「福祉専門職員の退職金を正規（専任）の支給率と同等にする」、<出版労連>「初任給引上げ（大卒10,300円増）」、<日本医労連>「病院と保険薬局の薬剤師手当の格差縮小」

両立支援・母性保護

<化学一般労連>「小児看護休暇を小学校卒業まで取得範囲拡大」、<全倉運>「育児時短勤務

の期間延長」、<生協労連>「現行の生理休暇を母性保護休暇とし、妊産婦検診も対象とする」、<全印総連>「学級閉鎖での子の看護休暇取得可能に」、<出版労連>「短期の介護休暇日数増」

雇用保障

<JMITU>「65歳までの定年延長」、<化学一般労連>「工場の人員増」、<全倉運>「計画的な新卒者採用実施」、<生協労連>「65歳までの定年延長」、<日本医労連>「薬剤師6名補充」

諸手当

<全農協労連>「通勤手当の支給上限拡大」、<建交労>「毎月1,000円の通信手当支給」、<JMITU>「生産奨励金30万円支給」、「住宅手当1万円支給」、<化学一般労連>「出張時の手当増額（食事手当250円増、日当200円増、宿泊費1,300円増）」、<全倉運>「家族手当を6,000円から1万円に増額」、<生協労連>「年度末一時金8万円支給」、「支所長・副支所長手当3万円増額、店長・副店長手当1万円増額」、<民放労連>「期末手当10万円、70周年祝い金20万円支給（契約社員、再雇用者など含む）」、<出版労連>「生活支援手当月5,000円支給を継続」、<日本医労連>「夜勤手当の引上げ」、「能登半島震災対応として1月1日から3月22日までの間に勤務した職員に10万円から25万円支給」

その他(職場環境改善など)

<全農協労連>「職員の駐車料金無償化」、<建交労>「組合事務所、掲示板の設置」、<JMITU>「月2万円・5年間の奨学金代理返済制度実施」、<化学一般労連>「キャッシュレス対応自動販売機の設置」、<生協労連>「奨学金返済支援制度の新設」、「自家用車での夕食宅配の際の事故修理費用を生協が負担（保険で支払われる金額を除く実質5割）」、<民放労連>「すべてのスタッフへの食堂無料開放、デザート無料配布」、<出版労連>「事実婚・同性婚について認めるよう就業規則に盛り込む方向で協議に入る」、<日本医労連>「能登半島震災対応として、七尾・穴水地区職員の駐車場代全額免除」

<非正規雇用／定年後再雇用労働者の制度的諸要求獲得状況>

非正規雇用労働者での獲得状況は計84件の獲得報告となっています。内訳は、休日・休暇関係6件、所得関係2件、両立支援・母性保護1件、労災対策・労働安全衛生3件、雇用保障3件、諸手当61件、その他8件です。

定年後再雇用者では、休日・休暇関係2件、所得関係1件、雇用保障1件、諸手当29件、その他3件の計36件の獲得報告となっています。

休日・休暇関係

<生協労連>「アルバイトの忌引休暇をパートと同日数有給化」、「再雇用者の年間休日日数増（週5日勤務：3日増、週4日勤務：2日増、週3日勤務：1日増）」、<日本医労連>「要就労支援パートタイマーに特別休暇付与」

所得関係

<生協労連>「採用時給一律 50 円引上げ」、「採用時給の下限を 1,000 円とする」

両立支援・母性保護

<郵政ユニオン>「期間雇用社員などについて子の看護休暇を小学校 3 年生修了時まで拡大」

労災対策・労働安全衛生

<郵政ユニオン>「期間雇用社員も 35 歳以上 50 歳未満の偶数年齢の人間ドック受診を助成対象とする」、<日本医労連>「パートなどについて、人間ドック・特定保健指導、就業禁止等の措置により勤務しない日を賞与の支給要件である出勤日に参入」

雇用保障

<JMITU>「派遣社員 3 名を契約社員化」、「正社員登用試験を年複数回実施」、<生協労連>「嘱託専門スタッフの契約期間を 65 歳終了から 70 歳終了に延長」

諸手当

<建交労>「年度末手当一律 5 万円支給」、<JMITU>「再雇用者に月 5,000 円の生計手当」、<化学一般労連>「期末手当一律 1 万円支給」、<生協労連>「パートの日曜・祝日手当 50 円増額」、「継続雇用者、パート、アルバイトに年度末一時金を 25,000 円から 55,000 円支給」、<民放労連>「アルバイトの食事手当月 2,000 円支給」、「関連会社、協力会社スタッフ、業務委託、派遣、請負、アルバイト契約の方にクオカード 5,000 円」、<出版労連>「契約社員の出張時手当を正社員と同額にする（平日 3,800 円、休日 4,400 円）」、<日本医労連>「パートなどの勤続慰労金を新設（10 年 3 万円、15 年 5 万円、20 年 10 万円）」、「非常勤看護師・准看護師の夜間手当、日曜・祝日手当増額」

その他(職場環境改善など)

<生協労連>「制服着替え時間の賃金支払い」、「退職したパート職員のカムバック制度導入（退職時の賃金、処遇で復職が可能）」、<出版労連>「嘱託社員を永年勤続表彰の対象とする」